

【九州・沖縄ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
応募様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. 団体名	熊本県人吉市
2. 事業名	(仮) 人吉クラフトパーク石野公園活性化事業
・事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	本市都市公園である石野公園において、ハード事業（園内既存施設、遊休区画等の利活用、再整備等）、ソフト事業（管理運営、イベント、周知宣伝等）の充実等に資する取組みを実施し、同公園の活性化を図る。
・事業実施にあたり重視する点	<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設、遊休区画等を含む公園全体の再整備と利活用を行いたい。 ・平成31年度完成予定のスマートインターチェンジ開通に伴い、本市への観光客等の受入体制の充実を図りたい。 ・道の駅の併設に向けた取組みを展開予定。 ・事業費はなるべく圧縮したい。
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	1.新設 2.建替え <input checked="" type="checkbox"/> 3.改修 4.管理運営のみ <input checked="" type="checkbox"/> 5.公有地活用 6.包括委託 <input checked="" type="checkbox"/> 7.その他（ 管理運営業務も検討中 ）
・施設等の用途	都市公園
3. サウンディングの目的	<p>平成元年の開園当時は10万人を超える方々が訪れた同公園も、レジャーの多様化や公園施設自体の老朽化等の理由により、近年は4万人台まで利用者数が落ち込んでいる。その活性化策については、これまでも庁内部署間にて議論を重ねてきたところであるが、財源不足等により抜本的な活性化施策には必ずしもつながっていない状況である。</p> <p>他方、平成31年度には同公園の2km圏内にスマートインターチェンジが開通する予定であり、同公園近辺の交通量が増加することが見込まれることから、観光客等の受入体制の構築に向け、民間事業者等の多様な意見を伺いながら、同公園の活性化に資する政策立案等のヒントを得たいと考えている。</p>
4. 事業対象地の概要	
①所在地(交通情報含む)	熊本県人吉市赤池原町 1425-1

	(国道 219 号、221 号に隣接。人吉インターチェンジより車で 15 分。平成 31 年度完成予定のスマートインターチェンジより車で 5 分)	
②敷地面積	供用面積 21.08ha	
③土地利用上の制約	<ul style="list-style-type: none"> ・都市公園 ・建築物の建築面積の総計は公園敷地面積の 100 分の 2 以内 	
④所有者	人吉市	
⑤周辺施設等	1km 圏内に、大型商業施設が立地	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・レジャーゾーン（市総合計画：土地利用構想） ・田園集落地・自然緑地（市都市計画マスタープラン） ・人吉市⇄球磨郡内、宮崎・鹿児島方面の交通ルート上に位置 	
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートインターチェンジが平成 31 年度に供用開始予定【再掲】 ・道の駅の併設検討【再掲】 	
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
①施設名称	主な施設 ①キャンプ場（炊事棟） ②伝統文化工芸館 ③鍛冶・竹・紙工芸館 ④木工館・陶芸館 ⑤伝統工芸体験館（茶室） ⑥焼酎館 ⑦郷土レストラン ⑧コミュニティ館 ⑨古民家（2棟） ⑩遊び伝承館 ⑪展望所	<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の再整備、利活用方針については未定。できる限り既存施設を活用し、必要であれば新規の施設等の整備も検討したい。
②施設の延床面積	①80 m ² ②488 m ² ③264 m ² ④599 m ² ⑤110 m ² ⑥303 m ² ⑦65 m ² ⑧464 m ² ⑨106 m ² 、94 m ² ⑩124 m ² ⑪470 m ²	
③建物の構成(構造、階数)	①木造 1 階	

	<ul style="list-style-type: none"> ②RC造1階 ③木造1階 ④木造+RC造1階 ⑤木造1階 ⑥木造1階 ⑦木造1階 ⑧木造+RC造1階 ⑨木造1階 ⑩木造1階 ⑪木造2階 	
④主な施設の内容、導入機能	<ul style="list-style-type: none"> ①炊事場 ②工芸品等展示設備 ③鍛冶・竹・紙工芸作業場 ④木工・陶芸作業場 ⑤茶室 ⑥展示スペース ⑦厨房設備 ⑧特産品売店・管理事務所 ⑨古民家 ⑩休憩所 ⑪展望スペース・休憩所 	
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	直営	指定管理者を想定
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力等		
③運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		

6. 事業環境	
①人口、高齢化率	<ul style="list-style-type: none"> ・人口 33,170人 (H29.11 月末現在) ・高齢化率 34.58% (H29.11 月末現在)
②対象地周辺の人口構成	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別人口構成 (計 33,880人) <2015 年国勢調査より> <ul style="list-style-type: none"> 0～9 歳 = 2,856人 (8.43%) 10～19 歳 = 2,818人 (8.32%) 20～29 歳 = 2,101人 (6.20%) 30～39 歳 = 3,386人 (9.99%) 40～49 歳 = 3,688人 (10.89%) 50～59 歳 = 4,590人 (13.54%) 60～69 歳 = 5,565人 (16.43%) 70 歳～ = 8,876人 (26.20%) ・年齢3区分別人口 <2015 年国勢調査より> <ul style="list-style-type: none"> 老年人口 (65 歳以上) 34.4% 生産年齢人口 (15～64 歳) 52.7% 年少人口 (0 歳～14 歳) 12.9% ・昼夜間人口比率 <2015 年国勢調査より> 107.87
③市民意見等	なし
7. 事業関連	
①現状及び課題	<p>平成元年の開園当時は 10 万人を超える利用があったが、平成 10 年度には 5 万人台まで減少、近年は 4 万人台で推移している。その間、本市においても管理運営計画や活性化基本計画を策定し、目標設定、利活用方針、運営方針等を定め、入場料の引き下げや無料化、また各種イベントの実施など様々なテコ入れ策を行ってきたが、施設の老朽化、新規コンテンツの不足等もあり、公園再生のための抜本的な改革にはつながっていないところである。</p>
②目的、考え方・基本方針	<p>本市においては、同公園を人吉の技を継承する体験型施設クラフトパークとしての機能、並びに遊戯広場、キャンプ場等の多彩なレクリエーション施設からなる総合観光ゾーンとしての機能を複合した「観光・レジャーゾーン」として位置付けている。</p> <p>前述のとおり、利用者数の減少が顕著であり、また平成 31 年度のスマートインターチェンジ開通を見据えた、同公園の抜本的な利活用方針の策定並びに必要な整備等を行っていきたいと考えている。</p>
③前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のターゲット <ul style="list-style-type: none"> 市内の家族連れ、高齢者等 市外の観光客等 ・施設の所有形態等

	今後検討
④事業スケジュール(案)	未定
8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容 をご記入ください。	現状を踏まえた石野公園の利活用、再整備等に関する率直なご意見を頂きたい。 また、本事業を実施した場合の事業スキーム（スケジュール等含む）等についてもご教示頂きたい。
9. 対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。	<input type="checkbox"/> 1.設計 <input type="checkbox"/> 2.建設 <input type="checkbox"/> 3.ビル管理 <input type="checkbox"/> 4.金融 5.保険 <input type="checkbox"/> 6.不動産 <input type="checkbox"/> 7.運営 <input type="checkbox"/> 8.その他 (観光関連、企画、広告)

■ 添付資料

- 位置図
- 敷地図
- パンフレット
- 石野公園年度別入園者数